

対象設備等： 濃縮設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 躯体、攪拌装置、排泥ポンプ、集水装置、スラッジ掻寄機、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
処理機能の状況	1 施設計画当初の量的、質的な処理能力を有し、また効率的に運用しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 目標の濃縮スラッジ濃度、固形物回収率が得られるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 脱水設備等の後続設備の効率を高め、一定濃度の汚泥を適切に引抜き、移送できるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 上澄水の水質に問題はないか、また返送している場合、原水への負荷が過大とならないよう水量を調整できるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 越流堰、濃度計等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、設備が準備・設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 返送水濁度が高い、排出汚泥濃度が低い、臭気や発泡がある等の機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 溢流、集泥不良、排泥管閉塞、ポンプ等の動作不安定、除塵装置・堰・トラフの詰まり等の物理的機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 処理水量、水質、汚泥引抜き量、スラッジ性状等の運転状況を監視し、記録しているか？	2. 記録し、状況分析している 1. 監視しているが記録不十分 0. ほとんど実施していない			
	5 定期的に池内部の点検、清掃を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不定期に実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 天日乾燥床

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 躯体、スラッジ乾燥促進装置、上澄水取出し装置、下部集水装置、排水設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
処理機能の 状況	1 施設計画当初の処理能力を有し、浄水施設の運転（排泥サイクル）に支障なく、スラッジの受け入れが可能か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 スラッジの打ち込み、乾燥ケーキの搬出、設備点検・整備等の運用サイクルを検討して効率的に運用できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 所定の乾燥日数で目標のケーキ含水率まで脱水できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 ケーキの処分あるいは有効利用に問題のない性状か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 集水装置、ゲート等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が準備・設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 ケーキ搬出作業等の維持管理に多くの労力、危険、煩雑さを伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 乾燥日数の長期化、雨水の流入、臭気発生等の機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 床面漏水、ろ材・集水管詰まり、乾燥促進装置の動作不良等の物理的機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 受入量、含水率、汚泥厚、乾燥日数等の運転状況を監視し、記録しているか？	2. 記録し、状況分析している 1. 監視しているが記録不十分 0. ほとんど実施していない			
	5 排水溝、底版・側壁、付帯配管・機械装置等の清掃を定期的に行っているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不定期に実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的に行っているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			該当しない場合は除外する 0
老朽化の 状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕

対象設備等： 脱水設備  
 対象資機材等： 脱水機、脱水前処理装置、付属機器、計装設備等  
 施設系統名：

様式-2 (浄水)

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
処理機能の 状況	1 施設計画当初の量的、質的な処理能力が発揮でき、また効率的に運用しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 排水処理全体サイクルに支障なく、円滑な運転ができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 脱水ケーキの処分、有効利用に支障ない品質が得られるか？	2. 高い品質が得られる 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 脱水ケーキの搬出、ろ液の処理・返送に問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 前処理設備、計装設備等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、設備が準備・設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 脱水ケーキの含水率や運転速度に大きな差が出るなどの運転上の機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 騒音・振動の発生、ポンプ等の動作不安定等の物理的機能障害はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 脱水機の運転時間、ケーキの性状、処理量等の運転状況を監視し、記録しているか？	2. 記録し、状況分析している 1. 監視しているが記録不十分 0. ほとんど実施していない			
	5 定期的に計装機器の点検、装置の水洗浄等の清掃を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不定期に実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的に実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 粉末活性炭吸着設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 貯蔵設備、活性炭、注入設備、検収設備、接触池、付帯配管、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
浄水機能の 状況	1 活性炭注入装置等のシステムは、処理水量、原水 水質に合致した位置・配置、容量、仕様構成で、 迅速かつ効率的に注入することができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 微粉炭がろ過水に流出することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 処理効果の良好な品質の活性炭を使用し、処理水 質は目的物質を目標どおり除去できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 残留塩素への影響や排水処理への影響等、予想外 の障害は発生していないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 防塵、防火対策等を含め、健全な機能と適正な管 理を実現するために必要な機器、装置、設備が設 置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良 を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとして の維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水量や注入量、ろ過水質等について測定・監 視し、記録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 受け入れた活性炭（購入時）は計量し品質を確認 しているか？	2. 確認・記録している 1. 実施しているが十分ではない 0. 確認・記録していない			
	4 安定かつ正確な注入ができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 注入した活性炭が影響して浄水設備の機能を阻害 することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	6 注入停止後、注入ポンプや配管等を清浄水で洗浄 し、次期注入再開時に備えているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補 修、塗装等の保全是定期的に実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	8 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施してい るか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状 況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立ってい ないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要と なった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有 無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効 率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 浄水障害の発生履歴は？ （自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故 障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 粒状活性炭吸着設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 躯体、活性炭、集水装置、洗浄装置、貯蔵設備、付帯配管、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
浄水機能の 状況	1 安定して計画ろ過流量を維持できているか、また各池への流量分配は均等か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 活性炭、微生物の流出など、水質が悪化することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 常時、処理水質は目的物質を目標どおり除去し、水質基準、管理基準に照らして問題ないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 使用炭は効率的に処理対象物質を吸着除去し、当初予想期間の範囲の寿命を保持できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 移送設備や監視装置等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水量やろ過損失水頭、洗浄状況、ろ過水質等について毎時～毎日測定・監視し、日報を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 寿命に達した活性炭の引き抜き作業、新炭の張込み作業等は容易に実施できるか？	2. 容易に対応可 1. 問題はあるが対応可 0. 運転停止することがある			
	4 活性炭の吸着能は、定期的に劣化試験等により把握し、交換管理を合理的に実施しているか？	2. 調査し実施している 1. 調査してないが改良している 0. 調査も改良もしていない			
	5 活性炭吸着設備に流入する原水は水質、水量が過負荷になっていないか？また、後段の浄水設備の機能を阻害することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	6 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的に実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状 況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 浄水障害の発生履歴は？ （自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕

対象設備等： オゾン処理設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 空気源設備、オゾン発生設備、オゾン反応設備、排オゾン設備、電気・計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
浄水機能の状況	1 オゾン注入により異臭味、色度、消毒副生成物前駆物質等の目的物質が目標どおり低減できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 システムは、処理水量、原水水質に合致した位置・配置、容量、仕様構成で、効率的、効果的に機能を発揮しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 当初予定のオゾン吸収効率が維持されているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 排オゾン処理目標値を設定し、遵守されているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 オゾン処理によるブロムホルム、臭素酸イオン等の副生成物は問題ないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	6 オゾン濃度計や換気設備等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 注入量、処理水量、排オゾン濃度等を正確に把握し、日報記録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 当初予定の注入率（オゾン濃度、発生量）を維持し、確実に制御できるか？	2. 異常ない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 過剰になっている			
	4 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	5 漏液警報装置の動作確認、携帯用ガス検知器、空気呼吸器等の安全用具の準備、緊急時対応マニュアルの整備等、安全対策は万全か？	2. 安全対策は万全 1. 十分ではないがおおむね達成 0. 不十分			
	6 空気源装置、オゾン発生器、排オゾン処理装置の定期点検、精密点検を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	7 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 生物処理設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 接触槽、循環装置、担体(ろ材)、集水装置、洗浄装置、付帯配管、電気・計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
浄水機能の 状況	1 原水のアンモニア性窒素や臭気等の目的物質が目 標どおり低減できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 水温、pH、溶存酸素等の原水水質変動の影響は少 なく、常時、安定した処理ができていないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 接触槽から微生物や汚泥が流出し、後段の浄水設 備の運転に支障を及ぼすことはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 処理効率の低下に対応して、pH調整や酸素供給制 御等、迅速かつ正確に対応できる設備を有し、対 応しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 藻類の繁茂や臭気の発生等、水質異常を引き起 こすことはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	6 当初計画の処理水量を確保できるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	7 覆蓋、洗浄装置、排泥設備等を含め、健全な機能 と適正な管理を実現するために必要な機器、設備 が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良 を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとして の維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水量、ろ過抵抗、水質等を正確に監視し、記 録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 接触槽内の堆積スラッジは適切に排出している か？	2. 定期的に監視し管理 1. 不定期で監視し管理 0. 管理していない			
	4 担体(ろ材)の交換や洗浄、清掃は定期的を実施 しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	5 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補 修、塗装等の保全是定期的を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施してい るか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状 況	1 躯体(土木・建築構造物)は老朽化が目立ってい ないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ (主要機器において重要な部品の交換が必要と なった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有 無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省 エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点/2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 除鉄・除マンガン設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 躯体、ろ過材、エアレーション、塩素・薬品注入設備、集水装置、洗浄装置、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
浄水機能の状況	1 安定して計画運転流量を維持できているか、また各池への流量分配は均等か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水の鉄・マンガン濃度は水質基準、管理基準に照らして常時目標を達成しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 水量制御、塩素・薬品注入量制御、空気量制御等は確実に行うことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 前後の水道施設へ水量・水質面等で障害を与えることはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 集水装置や洗浄装置等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 ろ過水量やろ過損失水頭、洗浄状況、ろ過水質等について監視し、記録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 藻類の繁殖等の水質異常により機能を阻害することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 水量、水質異常に対して問題なく対応できるか？	2. 容易に対応可 1. 問題はあるが対応可 0. 運転停止することがある			
	5 ろ材は、合理的な方法により交換や洗浄等の管理を行っているか？	2. 調査し実施している 1. 調査してないが適宜実施 0. 調査も改良もしていない			
	6 日常の維持管理のため、また労働安全対策、防犯対策、非常時対策等に必要なマニュアル、用具等を整備し実践しているか？	2. 整備され実施している 1. 十分ではないが整備・実施している 0. ほとんど整備又は実施していない			
	7 各種機械装置・弁類等の動作確認、点検、劣化部の補修、塗装等の保全は定期的実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	8 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 浄水障害の発生履歴は？ （自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					



対象設備等： 膜ろ過設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 前処理設備、膜ろ過設備、塩素・薬品注入設備、排水処理設備、機電設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
浄水機能の状況	1 安定して計画運転流量を維持できているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水の水質は水質基準、管理基準に照らして常時目標を達成しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 水量制御、塩素・薬品注入量制御、空気量制御等は確実にを行うことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 膜の長所である水質の安全性向上、薬品使用量の減少、自動運転による省力化等、当初計画時の効果が発揮されているか。	2. 十分発揮されている 1. おおむね発揮されている 0. トラブル多発で問題が多い			
	5 遠方監視装置や警報装置等を含め、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 ろ過水量やろ過損失水頭、洗浄状況、ろ過水質等について監視し、記録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 原水水質の変動等により浄水水質の悪化や通常の浄水工程で想定している事象による管理の変更等の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 ファウリングによる障害や膜破断等のトラブルが多発することはないか？ また容易に対応可能か？	2. 問題無・容易に対応可 1. トラブル発生があったが対応可 0. 問題が多い			
	5 膜寿命は当初予定の範囲内にあるか？ また膜洗浄は良好に行われているか？	2. 良好 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題あり			
	6 洗浄排水、廃液の処理は容易で、適正な管理のもとに放流、返送、汚泥処分等が適切に実施されているか？	2. 容易で適正に管理されている 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	7 日常の維持管理のため、また労働安全対策、非常時対策等に必要なマニュアル、用具等を整備し実施しているか？	2. 整備され実施している 1. 十分ではないが整備・実施している 0. ほとんど整備又は実施していない			
	8 各種機械装置・弁類等の動作確認、点検、劣化部の修繕、塗装等の保全は定期的実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	9 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ (主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 浄水障害の発生履歴は？ (自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による)	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： エアレーション設備

様式-2 (浄水)

対象資機材等： 躯体、充填材、フロア、ポンプ、散気板(管)、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
浄水機能の 状況	1 安定して計画運転流量を維持できているか？ また各池への流量分配は均等か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水の遊離炭酸、揮発性有機塩素化合物、鉄など濃度を効果的に低減し、水質基準、管理基準に照らして常時目標を達成しているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 水量制御、空気量制御等は確実に行うことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 前後の水道施設・設備へ水量・水質面等で障害を与えることはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 処理水量や水質、空気量等について監視し、記録を作成しているか？	2. 作成している 1. 十分ではないが作成している 0. 作成していない			
	3 藻類の繁殖等の水質異常により機能を阻害することはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 水量、水質異常に対して問題なく対応できるか？	2. 容易に対応可 1. 問題はあるが対応可 0. 運転停止することがある			
	5 散気管や充填材は、合理的な方法により交換や洗浄等の管理を行っているか？	2. 調査し実施している 1. 調査してないが適宜実施 0. 調査も改良もしていない			
	6 日常の維持管理のため、また労働安全対策、非常時対策等に必要なマニュアル、用具等を整備し実践しているか？	2. 整備され実施している 1. 十分ではないが整備・実施している 0. ほとんど整備又は実施していない			
	7 各種機械装置・弁類等の動作確認、点検、劣化部の補修、塗装等の保全は定期的実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	8 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の 状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ (主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして処理方法、自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 浄水障害の発生履歴は？ (自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による)	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 調整池

様式-2 (送水)

対象資機材等： 躯体、流入流出管、越流・排水設備、換気装置、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
送水機能の 状況	1 受水者の受水量変動に安定して対応できる容量のほか、送水量の時間変動の調整容量、停電や施設事故・水質汚染事故等に備えた非常時対応容量の相当分の有効容量は確保されているか？	2. 十分な容量がある 1. おおむね満足する容量がある 0. 容量が不足している			
	2 池への流入は計画どおりの水量、水圧が確保されるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題は少ない 0. 問題点が多い			
	3 池構造や付帯配管（流入管、流出管、越流管の形態、口径）等が原因して流出（送配水）に支障をきたすことはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題は少ない 0. 問題点が多い			
	4 調整池内で、あるいは調整池までに水質が悪化することはないか？（残留塩素の低下や不均一、塗膜の剥離、有機溶剤の溶出等）	2. 異常ない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 悪化することがある			
	5 池漏水の発生や外部からの汚染、異物混入の危険性はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題は少ない 0. 問題点が多い			
	6 池内の運転水位は有効容量の50～100%で運用しているか？	2. 常時50～100%で運転 1. 常時30～100%で運転 0. 上記以外で運転することがある			
	7 越流・排水設備、計装設備等、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 適切な残塩濃度が常時保持されているか？ また、過剰な濃度になることはないか？	2. 適正な濃度を常時保持 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 過不足が多い			
	3 定期的に池内外部の点検及び必要に応じて清掃を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不定期で実施している 0. ほとんど実施していない			
	4 池水位、残留塩素濃度、送水量を監視し、記録しているか？	2. 常時、自動監視している 1. 自動ではないが監視している 0. 監視が十分ではない			
	5 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的に実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 引引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？ （自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 配水池

様式-2 (配水)

対象資機材等： 躯体、流入流出管、越流・排水設備、換気装置、計装設備等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
配水機能の 状況	1 給水量の時間変動調整、火災時の消火用水確保、停電や施設事故・水質汚染事故等に備えた非常時対応容量相当分の有効容量は確保されているか？	2. 十分な容量がある 1. おおむね満足する容量がある 0. 容量が不足している			
	2 配水区域の標高、配水量、地形等が考慮された配水方法（加圧配水、自然流下配水）、位置にあるか？特に自然流下配水の場合、配水管の静水圧が740kPaを超えることはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	3 池構造や付帯配管（流入管、流出管、越流管の形態、口径）等が原因して配水に支障をきたすことはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	4 配水池内で、あるいは配水池までに水質が悪化することはないか？（残留塩素の低下や不均一、塗膜の剥離、有機溶剤の溶出等）	2. 異常ない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 悪化することがある			
	5 池漏水の発生や外部からの汚染、異物混入の危険性はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	6 池内の運転水位は有効容量の50～100%で運用しているか？	2. 常時50～100%で運転 1. 常時30～100%で運転 0. 上記以外で運転することがある			
	7 越流・排水設備、計装設備等、健全な機能と適正な管理を実現するために必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 配水区域の末端給水栓で残留塩素を確保するために必要な残塩濃度が常時保持されているか？また、過剰な濃度になることはないか？	2. 適正な濃度を常時保持 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 過不足が多い			
	3 定期的に池内外部の点検及び必要に応じて清掃を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不定期で実施している 0. ほとんど実施していない			
	4 池水位、残留塩素濃度、配水量を監視し、記録しているか？	2. 常時、自動監視している 1. 自動ではないが監視している 0. 監視が十分ではない			
	5 各種機械装置・弁類等の動作確認、劣化部の補修、塗装等の保全是定期的に実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	6 電気・計装設備等は定期点検・整備を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の 状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要機器において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の 状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？ （自然災害、水質汚濁、水質事故、停電、機器故障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点/2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕

対象設備等： 導水ポンプ設備（表流水取水ポンプ設備にも適用）

様式-2（機電）

対象資機材等： ポンプ本体、付属装置、電動機、弁類、付帯配管等

施設系統名：

注）設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 計画水量を計画圧力で送り出すことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現在の需要に対して、効率的な運転ができる適切な台数、容量等の性能・仕様構成になっているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 流量制御、圧力制御は適切かつ効率的な方法であるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 始動しにくい、揚水量が減少する等の不安定、動作不良はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 圧力計や各種検知器、保護装置、弁など、健全な機能と適正な管理に必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴う等、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現時点で異常な振動や音、過熱、水や油漏れの発生、キャビテーション、ウォーターハンマ発生などの症状はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 機器仕様や製造年月、作業記録、修繕記録、機器履歴等を記入した設備台帳、日常の運転状況を記録した運転記録はあるか？	2. 設備台帳、運転記録ともにあり 1. 運転記録のみあり 0. 両方とも無し			
	4 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	5 漏油、弁類動作等の日常点検、潤滑油量・補充、計器の校正等の定期点検、摩耗部品交換、軸受分解等の精密点検を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要設備において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1～2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 送水ポンプ設備

様式-2 (機電)

対象資機材等： ポンプ本体、付属装置、電動機、弁類、付帯配管等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 計画水量を計画圧力で送り出すことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現在の需要に対して、効率的な運転ができる適切な台数、容量等の性能・仕様構成になっているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 流量制御、圧力制御は適切かつ効率的な方法であるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 始動しにくい、揚水量が減少するなどの不安定、動作不良はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 圧力計や各種検知器、保護装置、弁など、健全な機能と適正な管理に必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現時点で異常な振動や音、過熱、水や油漏れの発生、キャビテーション、ウォーターハンマ発生などの症状はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 機器仕様や製造年月、作業記録、修繕記録、機器履歴等を記入した設備台帳、日常の運転状況を記録した運転記録はあるか？	2. 設備台帳、運転記録ともにあり 1. 運転記録のみあり 0. 両方ともなし			
	4 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	5 漏油、弁類動作等の日常点検、潤滑油量・補充、計器の校正等の定期点検、摩耗部品交換、軸受分解等の精密点検を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ （主要設備において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ （停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 配水ポンプ設備

様式-2 (機電)

対象資機材等： ポンプ本体、付属装置、電動機、弁類、付帯配管等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 計画水量を計画圧力で送り出すことができるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現在の需要に対して、効率的な運転ができる適切な台数、容量等の性能・仕様構成になっているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 流量制御、圧力制御は適切かつ効率的な方法であるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 始動しにくい、揚水量が減少する等の不安定、動作不良はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 圧力計や各種検知器、保護装置、弁など、健全な機能と適正な管理に必要な機器、装置、設備が設置され、正常に機能するか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 維持管理に多くの労力、危険、煩雑さ、精度不良を伴う等、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 現時点で異常な振動や音、過熱、水や油漏れの発生、キャビテーション、ウォーターハンマ発生などの症状はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 機器仕様や製造年月、作業記録、修繕記録、機器履歴等を記入した設備台帳、日常の運転状況を記録した運転記録はあるか？	2. 設備台帳、運転記録ともにあり 1. 運転記録のみあり 0. 両方とも無し			
	4 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	5 漏油、弁類動作等の日常点検、潤滑油量・補充、計器の校正等の定期点検、摩耗部品交換、軸受分解等の精密点検を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 不具合発生時に実施している 0. ほとんど実施していない			0
老朽化の状況	1 躯体（土木・建築構造物）は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	2 機械設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 電気・計装設備は老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	4 機器の故障履歴は？ (主要設備において重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 高圧受変電設備

様式-2 (機電)

対象資機材等： 引込開閉器、高圧配電盤、低圧配電盤、制御用直流電源盤、換気装置等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 電力引込柱をはじめとする高圧引込盤に至る引込機器や配線は、容易に点検や引き換えができるか？	2. 容易に引き換えできる 1. 比較的容易に引き換えできる 0. 引き換えに時間がかかる			
	2 配電盤周辺の点検補修スペースが十分か？ 盤配置位置は結露や腐食が起きやすい環境ではないか？ 室温が高いときがないか？	2. 配置環境は適正である 1. 時々又は季節的に問題が発生 0. 配置環境を改善したい			
	3 所要電力の供給に十分な容量があるか？ 変圧器の容量は適正か？	2. 容量は十分である 1. ピーク時の容量が限界に近い 0. 容量が不足気味である			
	4 系統保護に不十分なところはないか？	2. 保護は十分である 1. 一部の保護協調に問題がある 0. 保護協調がとり難い			
	5 監視や操作が容易か、計測項目に不足はないか？	2. 容易である、過不足はない 1. 特に問題はない 0. 改良したい部分がある			
	6 電力系統構成が点検（法定）や補修し易いものになっているか？	2. 安全かつ十分な点検が可能 1. 時間に制約があるが点検可能 0. 時間制約上夜間点検が主体			0
管理の状況	1 予備機器、部品の備蓄に不足はないか？	2. 不足はない 1. おおむね備蓄している 0. 補充できず不足している			
	2 点検、試験、補修等のための図書が備わっているか？	2. 完備している 1. 主要なものを備えている 0. 不足している			
	3 日常点検、定期点検を実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	4 設備の維持管理動線が確保されているか？	2. 確保されている 1. 動線が長い 0. 確保されているとはいえない			
	5 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	6 日常点検、定期点検に多くの労力、危険、煩雑さを伴うことがないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないが問題点は少ない 0. 問題点が多い			0
老朽化の状況	1 機器設置後の経過年数は？（最も経過年数の大きい機器）	2. 10年未満 1. 10年以上、15年未満 0. 15年以上			
	2 設備全体として老朽化が目立っていないか？	2. 外観、機能とも問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 機器の故障履歴は？（重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す）	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？（設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性）	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 補修、修繕の頻度が高い部分があるか？	2. ない 1. 多くない 0. 多い			
	4 障害の発生履歴は？（停電、機器故障等、すべての原因による）	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生する 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕



対象設備等： 自家発電設備  
 対象資機材等： 原動機、補機類、発電機、配電盤等  
 施設系統名：

様式-2 (機電)

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
機能の状況	1 機関は確実に始動し、始動しないときがないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 全負荷又はこれに近いとき、出力が十分か？ 速度の変動は規定以下か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	3 機関の状況を把握できる計測が十分か？ 保護装置の動作は確実に設定が容易か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	4 機関の振動は規定以内か？ 運転時の音響は安定しているか？ 排煙は適正な色か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	5 自動始動盤、補機制御盤、始動電源盤などの配電盤は適正か？ 動作に問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	6 消音器の能力は適正か？ 吊り下げや固定に問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	7 始動系機器は適正に作動するか？ 容量は不足していないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	8 燃料系機器は適正に作動するか？ 槽や移送ポンプ等の容量は不足していないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	9 換気系機器は適正に作動するか？ ファンやダクト、空気用開口に問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	10 冷却水系機器は適正に作動するか？ 水槽や冷却水ポンプの容量は適正か？ 過冷却又は温度上昇がないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			0
管理の状況	1 点検や補修のスペースが十分か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 定期点検は実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	3 負荷試験は実施しているか？	2. 規定どおり実施している 1. 間引きしながら実施している 0. ほとんど実施していない			
	4 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	5 維持管理の図書類は備えられているか？	2. 適切に備えている 1. おおむね適切に備えている 0. 不足している			0
老朽化の状況	1 機器設置後の経過年数は？ (最も経過年数の大きい機器)	2. 10年未満 1. 10年以上、15年未満 0. 15年以上			
	2 設備全体として老朽化が目立っていないか？	2. 外観、漏洩等問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 機器の故障履歴は？ (重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 運転時の対策は万全か？ (停電時の運転方法、始動設備、マニュアルの有無と可能性)	2. 十分対応可能 1. 一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 燃料漏洩、離隔距離、配管分離などの考慮がされているか？	2. 考慮されている 1. 一部に問題がある 0. 考慮されているとは言えない			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点/2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕

対象設備等： 動力制御設備

様式-2 (機電)

対象資機材等： 動力制御盤、補助継電器盤、SQC/DDC、現場操作盤、動力・制御配線等

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 動力盤周辺の点検補修スペースが十分か？ 盤配置位置は結露や腐食が起きやすい環境ではないか？ 室温が高いときがないか？	2. 十分ある。盤環境は良好 1. 十分ではないがおおむね満足 0. 問題が多い			
	2 運転頻度が特定のものに偏っていないか？ 補機等の連動運転は適正に行われているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	3 電動機保護に不十分なところはないか？ 操作時や点検時の安全が保たれているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	4 監視や操作が容易か？ 自動制御はプロセスに適しているか？ 常時適正に作動しているか？	2. 異常ない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 悪化することがある			
	5 回路を構成する機器や器具の動作はよいか？ 動作不良による運転上の支障はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	6 全体がバランス良い設備で過不足のない機能を持っていると判断できるか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 設備不十分、機能に支障あり			0
管理の状況	1 設備に危険、煩雑さ、精度不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			
	2 動力制御系統が点検補修しやすいものになっているか？	2. 適正な点検・部品入手可能 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 点検し難く部品の入所が困難			
	3 点検、試験、補修等のための図書が備わっているか？	2. 整備されている 1. 十分ではないが主要のものは整備 0. ほとんど整備していない			
	4 日常点検、定期点検を実施しているか？	2. 常時実施している 1. 十分ではないが実施している 0. 実施していない			
	5 設備の維持管理動線が確保されているか？	2. 確保している 1. 主要な場所には確保している 0. 十分ではない			
	6 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	7 日常点検、定期点検に多くの労力、危険、煩雑さを伴うことがないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題点が多い			0
老朽化の状況	1 設備設置後の経過年数は？	2. 15年未満 1. 15年以上、20年未満 0. 20年以上			
	2 設備全体として老朽化が目立っていないか？	2. 外観、腐食劣化等問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 機器の故障履歴は？ (重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					

備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕

対象設備等： 計装設備  
 対象資機材等： 水位・流量・圧力・水質計測装置、計装配線等  
 施設系統名：

様式-2 (機電)

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判定点	平均値	記事
機能の状況	1 計装項目で不足を感じることはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	2 計装機器の形式は適正か？ 測定範囲に過不足はないか？ 検出器や変換機の取り付け位置は適正か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	3 機器を保護する対策はなされているか？ 異常電圧侵入等による故障や動作異常が生じたことはないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	4 指示計や記録計は見やすい位置に適正に設置されているか？ 設定器は設定しやすいか？	2. 異常ない 1. 十分ではないがおおむね良好 0. 問題が多い			
	5 再現性、精度に問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	6 計装配線は適正なケーブルを用い、適正な方法で布設されているか？	2. 十分な設備で健全に機能 1. 設備は十分ではないが問題ない 0. 設備不十分、管理に支障あり			0
管理の状況	1 設備に煩雑さ、精度不良を伴う等、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	2 計装系統が点検補修がしやすいものになっているか？	2. 適正な点検・部品入手可能 1. おおむね良好 0. 点検し難く部品の入所が困難			
	3 点検、試験、補修等のための図書が備わっているか？	2. 整備されている 1. 主要なものが整備されている 0. ほとんど実施していない			
	4 日常点検、定期点検を実施しているか？	2. 常時実施している 1. 十分ではないが実施している 0. 実施されていない			
	5 設備の維持管理手順が整備されているか？	2. 確保している 1. 主要な場所には確保している 0. 十分ではない			
	6 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	7 日常点検、定期点検の実施は容易か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題は少ない 0. 問題点が多い			0
老朽化の状況	1 設備設置後の経過年数は？	2. 15年未満 1. 15年以上、20年未満 0. 20年以上			
	2 設備全体として老朽化が目立っていないか？	2. 外観、腐食劣化等問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 機器の故障履歴は？ (重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ (故障時等で支障を生じる自動制御の有無と代替運転の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					

対象設備等： 監視制御設備

様式-2 (機電)

対象資機材等：

施設系統名：

注) 設備・資機材の定義は、「用語の説明」による。また、資機材等には、一部設備を含む。

調査年月日：

機能分類	設 問	評 価 区 分	判 定 点	平 均 値	記 事
機能の状況	1 過不足のない機能を持ち、監視操作がし易いと判断できるシステムとなっているか？	2. 十分な機能があり、問題ない 1. おおむね満足するシステムである 0. 機能が不足している			
	2 監視パネルや操作パネルは取り扱い易いものになっているか？ 日常の監視操作で不便を感じることがないか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	3 操作の設定、選択、確認等が容易に分かり易く行えるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	4 帳票記録が過不足なく正しいと思われる形式で行われているか？ 故障記録や運転停止記録は必要な形で行われているか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	5 監視操作の応答性はよいか？ 操作時に時間がかかると感じたことはないか？	2. ない 1. 時々ある 0. ある			
	6 監視室の位置は適正で過不足のない面積であるか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			0
管理の状況	1 設備に煩雑さ、機能不良を伴うなど、構成設備、装置及びシステムとしての維持管理上の問題はなにか？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			
	2 点検補修がしやすいものになっているか？	2. 適正な点検・部品入手可能 1. おおむね良好 0. 点検し難く部品の入所が困難			
	3 取り扱い、点検、試験、補修等のための図書が備わっているか？	2. 整備されている 1. 十分ではないが主要のものは整備 0. ほとんど整備していない			
	4 日常点検、定期点検を実施しているか？	2. 常時実施している 1. 十分ではないが実施している 0. 実施していない			
	5 本体又は本体を構成する部品が故障した場合、交換可能か？ また、容易に部品の調達が可能か？	2. 容易に可能 1. 何とか可能 0. 交換・調達が難しい			
	6 設備の維持管理手順が整備されているか？	2. 整備されている 1. 十分ではないが主要のものは整備 0. ほとんど整備していない			
	7 日常点検、定期点検の実施は容易か？	2. 問題はない 1. 十分ではないがおおむね問題ない 0. 問題点が多い			0
老朽化の状況	1 設備設置後の経過年数は？	2. 15年未満 1. 15年以上、20年未満 0. 20年以上			
	2 設備全体として老朽化が目立っていないか？	2. 外観、腐食劣化等問題ない 1. 一部、老朽化部分がある 0. 全体的に老朽化が激しい			
	3 機器の故障履歴は？ (重要な部品の交換が必要となった場合の故障を指す)	2. 過去10年間に故障履歴なし 1. 過去10年間に1~2回程度 0. 過去10年間に3回以上			0
技術水準の状況	1 非常時の対策は万全か？ (停電時の電力供給、設備の二重化、予備力の有無、他系統からのバックアップ等の可能性)	2. 予備設備等で十分対応可能 1. 能力の一部が対応可能 0. 対応が困難である			
	2 最近の技術水準に照らして自動化、省エネ化、効率化の現状の程度は？	2. 良 1. 中 0. 低			
	3 機能障害の発生履歴は？	2. 特になし 1. 数年に1回、不定期に発生 0. 毎年、定期的に発生する			0
機能評価点					
備考：〔平均値＝評価点平均値＝平均判定点／2×100〕、〔機能評価点＝各機能分類の評価点平均値の中の最低点〕					